

# 『ボースデル<sup>®</sup>内用液10』を服用される方へ

## この薬の作用と効果について

この薬は、マンガンが含まれている液体で、MRIの検査をするときに造影剤として使うお薬です。

この薬を飲んだ後にお腹をMRIで検査すると、消化管（胃・十二指腸）と、周りの臓器（すい臓、胆のう）との区別がはっきりしたり、すい管や胆管がはっきり見えるようになり、病気の診断や治療方法を決定する上で欠かせない情報がより得やすくなります。

次のような方は、服用する前に必ず担当の医師または薬剤師、看護師、放射線技師に伝えてください。

- ①以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ②消化管の穿孔、またはその疑いがある。
- ③水分の摂取を制限されている。
- ④胃・十二指腸、胆のう・胆管、すい管等の外科的手術を受けたことがある。
- ⑤経口抗生物質、経口抗菌剤を服用している。
- ⑥妊娠中または妊娠している可能性がある、授乳中である。

## この薬を使ったあと、気をつけていただくこと

このお薬を飲んだ後に、軟便、下痢、腹痛、腹鳴、血清鉄低下などがおこることがあります。

このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。